

今週の話題：＜ヨーロッパにおけるレジオネラ症、1998年＞

1998年のレジオネラ感染症についてのデータ作成にあたり、ヨーロッパレジオネラ感染症作業グループ (EWGLI) の 31カ国の中で、28カ国より情報の提供があった。表は、1998年のヨーロッパにおける国別レジオネラ病患者数と、人口百万人あたりの患者数である。1998年の患者総数は 1442名であり、1997年より 82名増加し、スペインで大規模な流行が発生した 1996年より 121名減少した¹。ラトヴィア、リトアニア、スロヴェニア、テュニジアでは、初めて患者が報告され、デンマーク、イングランド & ウェールズ、フランス、イタリア、スペインでは 100名以上の患者が報告された。1998年の死亡者は 188人、死亡率は 13.1%で 1997年の 10%より増加していた。

人口百万人当たりの感染率：1998年の全ヨーロッパにおける感染率は、人口 100万人あたり 4.3であり、国別では、デンマークが最も高く、ドイツ、スイス、スウェーデン、スコットランドがそれに次いだ。男女比は約 3:1で男性に多かった。

患者分類：市中感染、院内感染、旅行による感染が、各々 33%、14%、21%を占めた。32例の流行が発生し、これによる患者は 165名であった。感染経路としては、上記のいずれの経路も見られた。

流行の感染源：32例の流行のうち 14例には給水システムの汚染が関与しており、9例が院内感染、2例が市中感染、3例が旅行における感染であった。冷却塔の汚染や、イングランドでは特定の回転水式温水の欠陥による流行の発生があった。

旅行者の感染：旅行による感染患者は 297人報告され、多くはヨーロッパ域内の外国旅行のおいて発生した。旅行における患者発生数はスペインで最も多く報告され、フランス、トルコ、イタリア、ギリシャがそれに次いだ。英国からトルコへの旅行者百万人中 23人の患者が発生し、トルコでの高い発生が見られた。

診断方法：診断は、培養、尿中抗原の検出、血清抗体価の測定によった。L. pneumophila sg1による感染が約 60%を占めた。

ツアーのオペレーターの協力：旅行におけるレジオネラ症の発生を防ぐには、ホテル管理者、ツアーのオペレーターの協力が重要である。

結論：1997年に比べ、院内感染が増加し、1998年の死亡者の増加もこれが理由と考えられる。市中感染、旅行者感染による流行は、引き続き英国に多かった。旅行者の感染は、英国以外の国々でも見られ、ヨーロッパにおけるレジオネラ監視体制の重要性が示された。

参照 ¹No. 34, 1998, pp. 257-261.

流行ニュースの続報

インフルエンザ

オーストラリア (1999年 8月 16日)¹

シドニーでは、8月第 1週まで、広い地域でのインフルエンザの流行の報告が続いた。メルボルンでは、散発的流行が続いている。インフルエンザ Aウイルスが、最も多く分離された。

ニュージーランド (1999年 8月 12日)²

7月のインフルエンザ様疾患についての相談は、減り続けた。397サンプルが分析のため届けられ、その大部分は、インフルエンザ Aであり、A(H3N2)と判明した例もあった。インフルエンザ Bも少数例みとめられた。

南アフリカ (8月 16日)²

インフルエンザの流行は、7月第 3週以来散発的である。インフルエンザ A及び Bウイルスが引き続き分離されており、インフルエンザ Aウイルスのなかでは、A(H3N2)と判明した例もあった。インフル

エンザ Bが、優位に分離されている。

参照 ¹No. 29, 1999, p. 244. ²No. 30, 1999, p. 254

表 ヨーロッパ 28カ国におけるレジオネラ症

国	患者報告数	人口 (百万人)	患者数 / 人口 (百万人)
オーストリア	28	8	3.5
ベルギー	62	10	6.2
クロアチア	8	1	8.0
チェッコ共和国	19	10.5	1.81
デンマーク	106	5.2	20.38
イングランド&ウェールズ	217	52.2	4.16
フィンランド	15	5.1	2.94
フランス	307	58.54	5.25
ドイツ(地域)	20	1	20.00
ギリシャ(地域)	10	1	10.00
アイルランド	1	3.63	0.28
イタリア	102	57	1.79
ラトヴィア	0	2.5	0.00
リトアニア	0	3.7	0.00
マルタ	2	0.37	5.46
オランダ	44	15.65	0.60
北部アイルランド	1	1.7	2.81
ノールウェー	5	4.3	1.16
ポルトガル(地域)	17	1	17.00
ロシア連邦(モスクワ)	24	10	2.40
スコットランド	42	5.14	8.17
スロヴァキア	1	5.3	0.20
スロヴェニア	16	1.9	8.06
スペイン	232	39.35	5.90
スウェーデン	77	8.85	8.59
スイス	78	7.1	10.99
テュニジア	0	8.9	0.00
トルコ(地域)	8	4	2.00
総数	1 442 ^a	333	4.33

^a 確定診断例 = 1028: 疑診例 = 402: 不明例 = 12

1998年のヨーロッパ 28カ国におけるレジオネラ症。患者発生総数は、1442人であり、人口百万人当たりの患者発生率は、4.33であった。診断確定例は 1028例、疑診例は 402例、不明例は 12例であった。

表 2: 1993年から 1998年までのヨーロッパにおけるレジオネラ症の患者数と報告した国数

表 3: 1998年のヨーロッパにおけるレジオネラ症患者の主要な診断方法

表 4: 1998年のヨーロッパにおけるレジオネラ菌の菌種と血清学上の群

表 2 3 4については、WER参照。

(相原宏州、宇佐美眞、片岡陳正)